

理工系基礎学力の定着を実現する

初年次教育

～初年次学習支援センターによる基礎学力と学習意欲の向上を目指した取組～

近年、大学生の基礎学力・学習意欲の低下が叫ばれる中、本学部でも「基礎学力が弱い」「自己学習が習慣づいていない」「学習に対する目的意識が希薄である」といった学生が増加傾向にあります。理工系教育においては専門領域の学習のための基礎学力の修得が重要ですが、

従来からある画一的なリメディアル(補習)教育だけでは、多様化する学生への対応が難しくなっています。そこで、新入生が大学での学習・生活にスムーズに進められるよう、初年次生一人ひとりに向き合った下記のような総合的な取組を行います。

1 適切な個別指導を実施

理工学部初年次 学習支援センター

数学や物理など理工系基礎科目の学習が困難な初年次生に対して、上級生およびシニアアドバイザーが個別指導を行います。
初年次生の基礎学力を、専門分野の学習に必要なレベルにまで引き上げることを目的としています。



2 大学での学習移行を支援

フレッシューズ・ ステップアップ・ サポート

教員と学生アシスタントがペアとなって初年次生向けのクラス会を開催し、学習が困難な初年次生に対し、適切な指導を行うことで、初年次生がスムーズに大学での学習に移行できるようにサポートします。



3 学習目標の設定を支援

学習意欲向上 プログラム

卒業生・就職内定者による連続セミナー、および上級生との懇談会を実施しながら、初年次生が大学での学習を通じて学ぶべきことを知り、自ら学習目標を立てられるようにサポートします。



達成目標

- 一人ひとりの学生の学業成績の向上
- 留年者・退学者の減少
- 授業アンケートにおける学生の講義理解度の向上
- 講義担当教員からみた学生の理解度の向上

龍谷GP
とは?

龍谷GP制度は、各学部・研究科などの個性・特色を生かした優れた教育活動の実践や、教育改革・教育改善に向けた意欲的な取組などを大学として採択し、重点的に財政支援を行い、教育の高度化・活性化を推進することを目的としています。

龍谷大学理工学部の特徴

少人数教育 カリキュラム

基礎から応用への体系的なカリキュラムと、少人数による演習・実習科目により、技術者・研究者になるために必要な知識・技術が修得できます。また、カリキュラムは卒業生の就職先からの意見等を反映させながら科学技術の進歩や社会の変化に対応して定期的に改善しています。

充実した キャリア教育

理工学部のキャリア教育は、文部科学省「大学生の就業力育成支援事業」に採択されたプログラムです。1年生からのキャリア教育を通じて、就職に向けた学生の活動を支援しています。また、3年生には、マナー講習に加え、民間企業等での学外実習を実施しています。さらに学生の進路希望に合わせ、教員免許取得に向けた指導や、公務員試験講座などの試験対策も積極的に行っています。

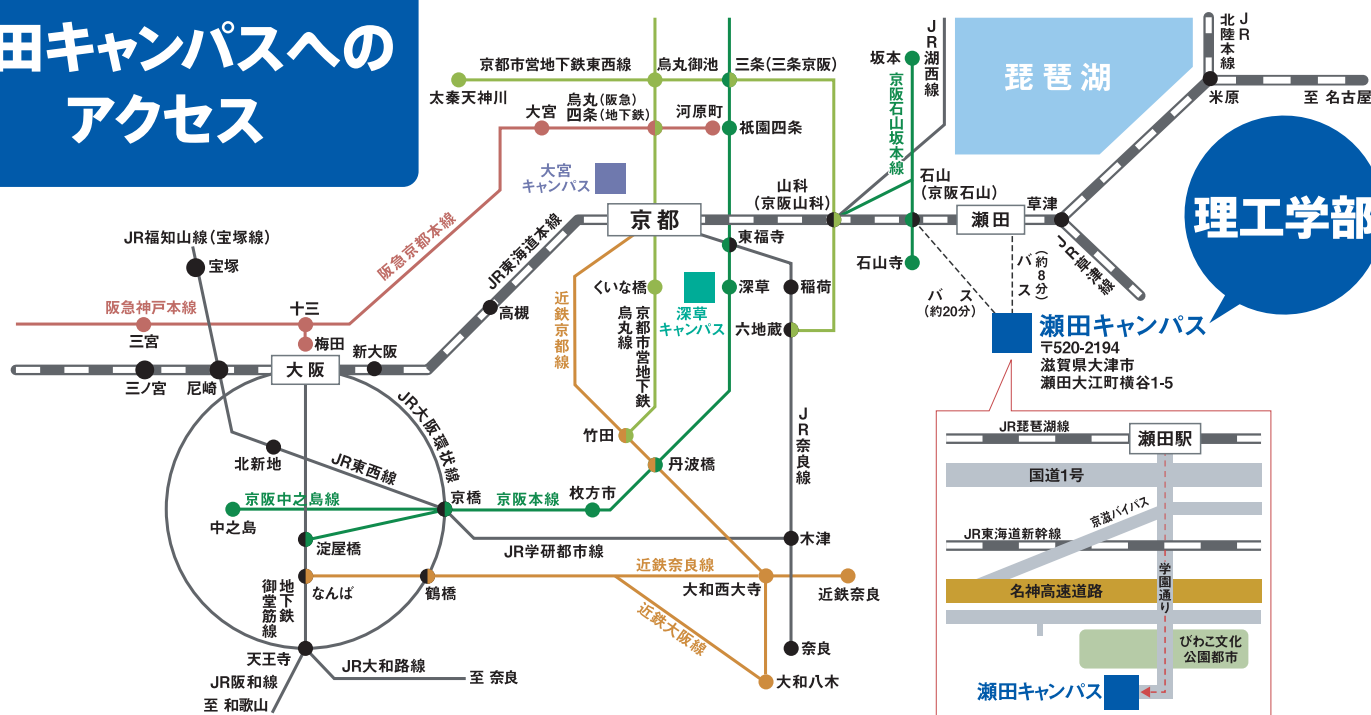
充実した 施設・設備

卒業研究では、教員の指導の下、最新の実験設備を使いながら研究活動を行います。こうして、講義や演習で身に付けた専門知識を活用する方法を自らの体験を通じて学ぶことができます。

教員の教育力 向上活動

理工学部教員は、授業アンケートなどを通じて学生の声に耳を傾けつつ、講義内容について自己評価票を作成しながら、授業改善活動を行っています。また、日本技術者教育認定機構(JABEE)などの学外機関による評価に基づいた教育改善活動も併せて行っています。

瀬田キャンパスへの アクセス



JR「大阪」駅から新快速約29分、「京都」駅でJR琵琶湖線乗り換え約17分「瀬田」駅下車、バス約8分

連絡先：理工学部教務課 〒520-2194 大津市瀬田大江町横谷1-5 TEL: 077-543-7731 FAX: 077-543-7749

E-mail: rikou@ryukoku.ac.jp ホームページ <http://www.rikou.ryukoku.ac.jp/>